

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	延べ宿泊者数 観光入込客数	作成日	R6.5.17
組織名(部)	観光・国際交流部	組織名 (準部・課・機関名)	観光政策課	評価日	R7.3.31

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)				概要
1	旅行者の動態調査を実施し、コロナ禍で変容した、国内外からの旅行者の観光ニーズの把握に努めます	政策10-1-①	令和6年6月中にプロポーザルを実施	令和7年1月末までに調査結果をとりまとめ、関係団体に課題等を共有	令和7年2月28日に調査報告書を納品	・観光動態調査の実施	今後の観光施策に資するため、ビッグデータを活用し、本市への来訪者の動態調査を実施します。	○	令和7年2月に委託業者から調査報告書を納品され、同調査データは、観光アクションプランの基礎データとして活用した。	必要に応じて各種動態調査を実施します。
2	食と酒、みなとまち文化、各区の地域資源、古町芸妓、マンガ・アニメ、スポーツなど、新潟市の個性・魅力を最大限に活用し、誘客を促進するとともに、来訪者の満足度向上、リピート・消費意欲の向上につなげます。	政策10-1-②	公式観光ホームページの年間訪問数(アクティブユーザー数)	828,087件以上(令和5年度を上回るアクセス数)	1,009,862件	・観光資源・観光イベントの充実	新潟まつりやにいがた総おどり、酒の陣など、本市の魅力発信や交流人口の拡大に資する観光イベントの開催を支援します。また、「新潟まつり市民参画プロジェクト」の継続実施を支援します。	○	前年比122% 公式観光ホームページ内に新潟駅リニューアル関連情報を掲載したことで、閲覧数が増加した。	今後、ホームページの改修により、より閲覧しやすい環境を整えていきます。
			新潟観光コンベンション協会SNSフォロワー数	instagram(日本語、英語)やfacebook(日本語、英語)のフォロワー数19,252件以上(令和5年度を上回るフォロワー数)	21,131件	・新潟観光コンベンション協会と連携した誘客促進 ・魅力発信・誘客の推進	・「新潟観光コンベンション協会」と連携し、本市の魅力発信をはじめ、誘客セールス、MIC E誘致などの活動を展開し交流人口の拡大につなげます。 ・様々なメディアを活用し、ターゲットを意識した効果的な情報発信を行い、本市へのさらなる誘客につなげます。		・前年度比110% ・インスタグラムのフォローキャンペーンの実施や、観光親善大使を活用したリアル動画などの掲載によりフォロワー数が増加した。	
3	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備やテレワークの導入を進めます。	行財1-4-②	年次有給休暇取得日数	14.0日	13.5日 3時間	年次有給休暇の取得日数の向上	ワークライフバランスを推進するため、有給休暇の取得について、積極的に呼びかけを行い、職員の健康管理に努めます。	×	概ね当初の目標に近い休暇を取得した。(R5:11.5日)	ワークライフバランスを推進するため、有給休暇の取得状況を確認し、取得の少ない職員へ声掛けを行っていきます。

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・延べ宿泊者数 ・観光入込客数	作成日	R6.5.31
組織名(部)	観光・国際交流部	組織名 (準部・課・機関名)	観光推進課	評価日	R7.3.31

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)				概要
1	国際港・国際空港や高速道路、新幹線といった高速交通ネットワークを有する拠点性を活かし、ハイレベルな国際会合・スポーツ大会等を含むMICE誘致、および佐渡市や会津若松市をはじめとする県内外の自治体との広域連携により、誘客を促進します。	政策10-1-②	①佐渡・新潟周遊ツールの利用者数 ②「<新潟泊>さど旅得プラン」の利用者数	①1,000人 ②5,600人	①673人 内訳 乗車券544人 協賛店129人 ②4,581人	佐渡連携誘客事業	「佐渡島の金山」の世界遺産登録を見据え、佐渡旅行者に本市での宿泊キャンペーンを行うなど、佐渡・新潟エリアとしての周遊促進に、佐渡市や交通・宿泊業などの関係者と連携して取り組みます。	×	「佐渡島の金山」の世界遺産登録により、佐渡旅行者が少しずつ増加するなか、関係事業者と連携して取り組んだものの、情報提供等に課題があり、本市への周遊を十分に促進できず、また宿泊プランの利用者についても目標達成に至りませんでした。	世界遺産「佐渡島の金山」と「みなとまち新潟」を一体でPRをするともにデジタルスタンプリナーなど、佐渡市と新潟市を周遊する仕組みへの見直しを通じて、一層の周遊促進に取り組みます。
			コンベンション件数	250件	199件 (見本市・展示会を含まない)	MICE誘致推進	各種会合やスポーツ大会の主権者等に対し、開催補助金をはじめとする充実した支援制度を有することや、食・みなとまち文化、豊かな自然といった本市の魅力積極的にアピールすることで、経済波及効果の大きいMICE誘致を推進します。		従来の「ブロック」の補助内容を「全国」に統一・格上げし取組を強化しましたが、スポーツ大会・競技会に比べ、学会・会合の回復が依然として遅く、全体として目標に達しませんでした。学会については、オンライン開催も増えていることが理由の一つと考えられます。	国際的・大規模MICE誘致を進めるとともに、引き続きホテル開催の中規模MICE誘致に努めます。
2	食と酒、みなとまち文化、各区の地域資源、古町芸妓、マンガ・アニメ、スポーツなど、新潟市の個性・魅力を最大限に活用し、誘客を促進するとともに、来訪者の満足度向上、リピート・消費意欲の向上につなげます。	政策10-1-②	当課が出展するイベント等で実施するアンケート調査において、本市お目当ての食べ物として「ラーメン」と回答する者の割合	50%以上	73.9%	食をツールとした誘客推進事業	全国有数の消費額を誇る本市のラーメンについて、情報発信、カプセルトイレやイベントなどの魅力を発信するプロモーションを展開するとともに、他都市とも連携しながら、ラーメンをきっかけとした交流人口の拡大に取り組みます。	○	新潟ラーメンの魅力発信やプロモーションに努めた結果、本市内外で開催されたイベントでのアンケートにおいて、市外のお客様のうち、お目当ての食べ物を「ラーメン」と回答した人数の割合は73.9%となり、目標を達成できました。	今後もラーメンガイドブックやカプセルトイレなどのコンテンツを継続していくとともに、専門誌等への広告掲載や、ラーメン事業者との協力事業によるマスコミを通じたパブリシティ活動などを通じて、新潟ラーメンの県外での知名度向上を図っていきます。
3	航空路線の充実、外国人誘客、クルーズ船の誘致を進めます。	政策10-1-②	外国人延べ宿泊者数	81,000人	112,967人	外国人誘客促進事業	急回復する旅行需要の回復に伴い、新潟空港国際線就航地等の現地旅行社セールスの他、国際観光展への積極的な参加及び本市訪問中の旅行者向けに情報発信に取り組みます。	○	積極的な誘客活動に努めたほか、訪日外国人の増加傾向と相まって、目標を達成し、コロナ禍前の年間最高値である総合計画の中間目標値(令和8年)を超えることができました。	最終目標(令和12年)に向けて、新潟空港国際線を運航する航空事業者等との連携を強化し、情報発信などに取り組むほか、新たにモニターツアーを実施し、参加者の口コミによる新規顧客開拓を図っていきます。
			翌々年度のクルーズ船寄港予定回数	13回	19回	クルーズ船誘致推進事業	国内・海外クルーズ船のさらなる誘致に向け、県や関係団体と連携し、船社、旅行社へのセールス活動や寄港時の受け入れ体制の強化に努めます。		クルーズ船は誘致活動から寄港実現までに2~3年を要するため、関係団体と連携し、寄港時の受け入れや国内外へのセールス活動を確実にし、信頼関係の持続・強化を図ってきたことで、翌々年度の寄港回数は19回予定となり、目標を達成できました。	引き続き、県や関係団体と連携し、積極的なセールス活動と着実な寄港対応によって、船社・旅行社との信頼関係を強化していきます。
4	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備やテレワークの導入を進めます。	行財1-4-②	年次有給休暇の取得日数の向上	15.0日	15日	年次有給休暇の積極的な取得	朝礼や課内会議においてアンバーサリー休暇やブリッジ休暇を活用するなど、有給休暇の積極的な取得についての呼びかけ等を行う。	○	有給休暇の積極的な取得を呼びかけたことで、目標達成できました。また、テレワークや有給休暇を取得しやすい環境もつくられています。	引き続き、有給休暇の積極的な取得やテレワークの実施についての呼びかけ等を行っていきます。

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・新潟市は暮らしやすいまちだと思ふ外国籍市民の割合 ・新潟市は国際的なまちだと思ふ市民の割合	作成日	R6.4.30
組織名(部)	観光・国際交流部	組織名 (準部・課・機関名)	国際課			評価日	R7.3.31

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)				概要
1	日本人も外国人も様々な国の文化に触れられ、相互理解を深められる取り組みを推進します。	政策1-4-①	多文化共生・国際理解促進事業の参加者数	3,200人	5,060人	多文化共生のまちづくり	総領事館と連携し、ハンガウィまつりや春節祭などを通じ市民の文化理解の促進を図ります。また、多言語ややさしい日本語による情報発信、国際理解・異文化理解促進を図り、外国人との共生社会の推進に取り組めます。	○	「外国人との共生社会推進本部」を設置し、「新潟市多文化共生基本方針」を策定した。全庁的な取り組みを推進するとともに、新潟市国際交流協会との連携強化を図った。また、総領事館と連携し、ハンガウィまつりや春節祭などを通じて、市民の文化理解の促進を図った。	本市における外国人数は過去最高を記録しており、今後も増加が見込まれている。外国人との共生にかかる課題も多様化、複雑化していることから、各窓口や地域で混乱が起きないように組織横断的に取り組めます。
2	姉妹・友好都市、交流協定都市をはじめ、世界各都市と自治体交流を進めます。	政策10-2-①	姉妹・友好都市、交流協定都市との交流事業参加者数	500人	1,416人	姉妹・友好都市などの交流の推進	姉妹・友好都市、交流協定都市との交流を引き続き推進し、市民同士の草の根交流を図るとともに、国際都市としての発展とシビックプライドの醸成を図ります。	○	ナント市と相互の代表団の派遣・受入、ハルビン市との周年事業の実施など、対面交流を本格的に実施するとともに、日中韓の青少年オンライン交流やガルベストン市、ナント市とのオンラインミーティングを行うなど、効果的な交流を実施し、目標を達成することができた。	ガルベストン市との60周年記念事業を実施し、相互理解を深めるとともに、市民にも親んでもらえるような形での実施を目指します。コロナの影響により中断していた姉妹・友好都市の様々な交流を継続的に展開するほか、市民同士の草の根交流を再開させ活性化していきます。
3			国際交流員派遣延べ人数	25人	29人	国際交流員派遣事業	市や新潟市国際交流協会が主催する国際交流関係事業や学校・公民館など地域団体が主催する交流活動に対して、国際交流員(CIR)を派遣し、異文化理解の促進を図ります。		小中学校の青少年オンライン交流や国際交流員を派遣し、各国の文化や日常生活などを紹介するなど、国際理解の促進を図った。	引き続き、国際交流員を活用した国際理解の促進を図ります。
4	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備やテレワークの導入を進めます。	行財1-4-②	年次有給休暇取得日数	14.0日	16.0日	年次有給休暇の取得日数の向上	ワークライフバランスを推進するため、有給休暇の取得について、積極的に呼びかけを行い、職員の健康管理に努めます。	○	課内会議などを通じて情報の共有化を図るとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇の計画的案取得などを呼びかけ、目標を達成することができた。	引き続き、年次有給休暇の計画的な取得を呼びかけるとともに、ノー残業デーの実施などにより働きやすい職場づくりに努めます。